

第 33 回一般社団法人日本登山医学会学術集会開催にあたり

大会会長 奥宮清人
総合地球環境学研究所

この度、第 33 回一般社団法人日本登山医学会学術集会を開催する機会をいただき会員の皆様には厚く御礼申し上げます。京都では、第 2 回（1982 年）中島道郎先生、第 7 回（1987 年）斎藤惇生先生、第 22 回（2002 年）松林公蔵先生以来、4 度目の開催となります。今年度一般社団法人化しました日本登山医学会の最初の学術集会ともいえます。

総合地球環境学研究所では、8 年間の高所プロジェクトに携わる機会を得ました。地球規模で進行する高齢化と生活習慣病、それにともなう老化の変容を「身体に刻み込まれた地球環境問題」ととらえてきました。そして、長年かけて培われた高地への適応と近年の急激な生活様式の変化がどのように影響しあうのかを明らかにし、高地文明の未来可能性を「老人知」に学びながら、環境負荷の少ないライフスタイルや、高地の人々の幸せな老いとよりよい QOL を追求することを目的としてきました。

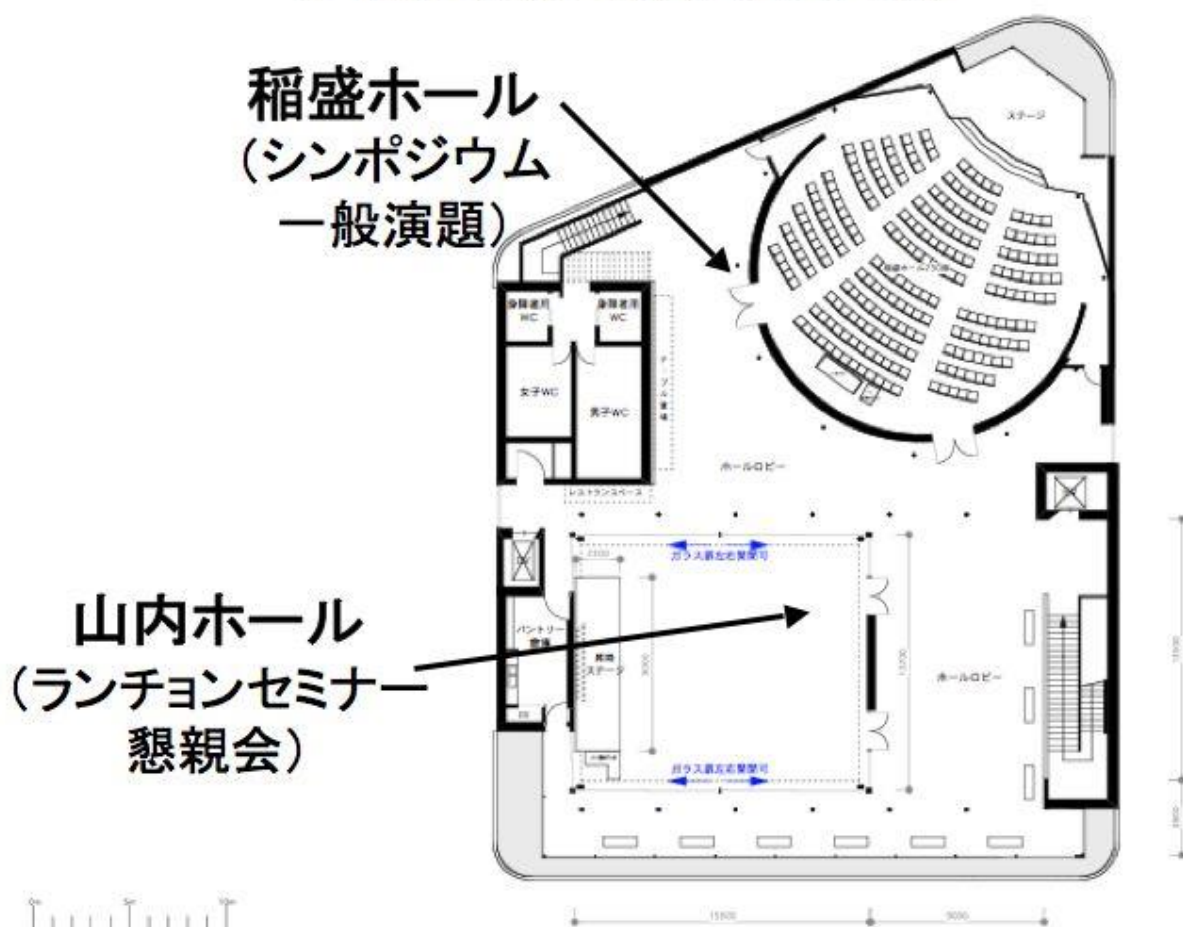
大会テーマは、『グローバル社会の登山を考えるー登山者と山の民との交響ー』です。シンポジウム「高地・登山者・山の民の交響」では、「山の民の身体に刻み込まれた環境問題」（会長講演）に続きまして、「槍ヶ岳山荘における登山者との交響」穂苅康治氏（槍ヶ岳山荘グループ）、「ヒマラヤの上昇と人類の進化」安成哲三氏（総合地球環境学研究所所長）のご講演をいただきます。ランチョンセミナーでは、「時間医学からみた山の民」につきまして、大塚邦明氏（東京女子医科大学）より特別講演をいただきます。

2 日目午後の市民公開講座『登山者と山の民との交響』にも是非ご参加下さい。

大会長の不手際で、皆様方には多くのご不便とご迷惑をおかけすることと存じますが、この場を借りまして、お詫びと御礼を申し上げます。京都の風情をお楽しみいただければ幸いです。



芝蘭会館2階(学会場)



理事会・社員総会のご案内

第2回理事会

日時 6月14日(金) 15:00-

会場 京都大学 芝蘭会館 別館 研修室

<http://www.med.kyoto-u.ac.jp/siran/kotsu.htm>

(〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内)

議案

役員(理事、監事)選出選挙結果
各常設委員会規約と委員
その他

社員総会(代議員総会)

日時 6月14日(金) 16:00-

議案

日本登山医学会の一般社団法人化
役員(理事、監事)承認
平成24年事業報告
平成24年度会計決算
平成25年度会計予算
平成25年度事業計画
各常設委員会と委員
顧問の承認
平成25年度奨励賞承認
平成25年度功労賞承認
第36回学術集会会長

第3回理事会

日時 6月14日(金) 17:30-

新理事により、会長・副会長・専務理事を選出。

社員(代議員)意見交換会(懇親会)のご案内

18:30- 会費4000円(会場にてお支払い下さい)

会場 京都大学 芝蘭会館 別館 研修室

参加者の皆様へ

1. 学術集会概要

日時：2013年6月15日(土)～16日(日)

会場： 京都大学 芝蘭会館

2. 参加費用

会員・医師・歯科医師・研究者 7,000円

学生 5,000円

3. 受付時間

6月15日 8:00～18:00

16日 8:00～12:00

4. 総会

6月15日 13:15～14:15

5. 懇親会

6月15日 18:00～20:00

会場 芝蘭会館 山内ホール (学会場に隣接)

会費 5,000円

6. クロークはありません。従って荷物の管理はできませんが、大きな荷物を自由に置いていただく荷物コーナーを準備いたします。

7. 年会費お支払いと新入会お申し込みご希望の方

会場に学会事務局を設置いたします。年会費のお支払いや新入会の方は、学会事務局にて各種手続きをお願いいたします。

8. 市民公開講座

6月16日 13:30より、「登山者と山の民との交響」と題しまして、市民公開講座を開講いたします。

演者の方へ

1. 「シンポジウム」「ランチョンセミナー」の講演時間は 40 分です。
「一般演題」の口演時間は 8 分です。討論時間は 4 分です。
時間厳守をお願いいたします。
2. 発表は PC プレゼンテーションに限定いたします。口演会場には液晶プロジェクター1 台
(一面映写)を準備いたします。その他のプロジェクター(スライド・OHP 等)の使用はで
きませんのでご注意ください。
3. 次演者は前もって次演者席にご着席ください。
4. データ受付
- **口演開始 1 時間前までに PC 受付にて受付をお済ませください。**
- PC 本体持込の場合も、動作確認のため、必ずお立ち寄りください。
5. 各会場には、Windows, PowerPoint 2010, 解像度 XGA(1024 x 768)を準備いたします。
発表データは下記の方法にてお持ちください。

| | Windows | Mac |
|---------|-----------------|-----|
| PC 本体持込 | ○ | ○ |
| メディア持込 | ○ | × |
| データ形式 | PowerPoint 2010 | — |

【メディア持込の場合の注意点】

- データは USB フラッシュメモリ または CD-R に保存してお持ちください。
- OS 標準フォントをご使用ください。
(MS ゴシック, MS 明朝, Arial, Times New Roman, Century 等)
- **動画は原則として使用できません。動画をご使用の場合は、ご自身のパソコンをお持
ち込みください。**
- 発表データの中に他のデータ(静止画・グラフ等)をリンクさせている場合は、必ず他の
データも一緒に USB フラッシュメモリに保存してください。完成後に、作成した PC とは
別の PC にて事前動作確認をお願いいたします。
- ファイル名は「演題番号 演者名.pptx 」としてください。
- メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新ウイルス駆除ソフトでチェ
ックしてください。
- お預かりいたしましたデータは、学会終了後、責任を持って消去いたします。

【PC 本体持込の場合の注意点】

- **Mac をご使用の場合は、PC 本体をお持ちください。**
- プロジェクターのモニター端子は、ミニ D-sub15 ピンです。変換コネクタが必要な場
合は、ご自身でお持ちください。
- 動画をご使用の場合は、PC 本体をお持ちください。
- 電源アダプターを必ずお持ちください。
- スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除してください。
- PC 受付にて動作確認後、ご自身で演者席まで PC をお持ちください。発表終了後
のお持ち帰りをお願いいたします。
- スムーズな進行をするために、PowerPoint の「発表者ツール」の使用はお控え
ください。

学術集会日程

2013年 6月15日(土)

8:00 受付開始(稲盛ホール)

8:50 開会の辞

奥宮清人(総合地球環境学研究所)

9:00-11:20 シンポジウム「高地・登山者・山の民の交響」(稲盛ホール)

座長 松林公蔵(京都大学東南アジア研究所)

演者 奥宮清人(学術集会会長講演)

「山の民の身体に刻み込まれた環境問題」

穂苅康治(槍ヶ岳山荘グループ)

「北アルプス槍ヶ岳における登山者との交響」

安成哲三(総合地球環境学研究所所長)

「ヒマラヤの上昇と人類の進化」

11:20-12:20 一般発表 セッション1(山岳診療)

12:30-13:10 特別講演(ランチョンセミナー)(山内ホール)

座長 奥宮清人

演者 大塚邦明(東京女子医科大学)

「時間医学からみた山の民」大塚邦明(東京女子医科大学)

13:15-14:15 日本登山医学会総会・奨励賞受賞記念講演(稲盛ホール)

14:20-15:20 一般発表 セッション2(高山病)(稲盛ホール)

15:25-16:40 一般発表 セッション3(高所生理、トレーニング)

16:45-17:45 一般発表 セッション4(登山における security など)

18:00-20:00 懇親会(山内ホール)

学術集会日程

2013年6月16日（日）

8:00 受付開始（稲盛ホール）

9:00- 9:50 一般発表 セッション5（ニューギニアおよびヒマラヤ高地）

9:55-10:55 一般発表 セッション6（低温環境の影響など）

11:00-12:00 一般発表 セッション7（水分状態など）

12:00-12:10 閉会の辞

奥宮清人（総合地球環境学研究所）

13:30-15:15 市民公開講座『登山者と山の民との交響』（稲盛ホール）

座長 奥宮清人（総合地球環境学研究所）

演者 松林公蔵（京都大学東南アジア研究所、AACK 会長）

「高所順化（Acclimatization）と高所適応（Adaptation）」

斉藤惇生（元日本山岳会会長、AACK）

「ヒマラヤ登山と高所住民との交流：歴史的考察」